

第 29 回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

【発表No. C06】

論文No.	C06
タイトル	荷さばき集約化による交通、環境改善効果に関する研究
所属・名前	新宿区役所 鈴木 雄
キーワード	① 地元主体の荷さばき集約化 ② 道路空間を活用した賑わい創出 ③ 新宿東口荷さばき集約化プロジェクト
<p>新宿駅東口地区では地元と協働で歩いて楽しいまちづくりを進めている。まちの中心を通る新宿通りから周辺の魅力ある商業施設への歩行者・来街者の滲み出しや回遊性の向上、まち全体の賑わい創出や魅力の向上を図るため、安全で快適に歩くことができる歩行者空間の創出(新宿通りモール化)を目指している。</p> <p>歩行者空間の創出に向けては、路上駐車対策や地域荷さばきの課題があり、社会実験を実施しながら、継続的かつ段階的に課題等の検証に取り組んでいる。</p> <p>平成28年度は、白ナンバー物流の集約化を図る「荷さばき集約化実験」、宅配便物流の集約化を図る「宅配便物流の集約化実験」、路上駐車の抑制を図る「駐車場所・駐車時間の適正化実験」を実施し、地区内の路上駐車やうろつき車両を削減した。そして、路上駐車がなくなった道路空間を活用して、賑わい創出の取組みを実施した。</p> <p>このような取組みを行い、東口のまち全体の魅力向上に繋げていく。</p>	